

別記第1号様式

新潟県医師養成修学資金貸与申請書

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会
理事長 様

申請者 本籍地

写真貼付欄
4 cm × 3 cm
帽子やサングラス
等着用の写真及び
スナップ写真等は
不可。最近3ヶ月
以内に撮影された
証明写真を全面糊
付の上貼付する。

住 所

(ふりがな)

氏 名

印

生年月日

年 月 日生

性 別

男 ・ 女

電話番号

下記のとおり新潟県医師養成修学資金の貸与を受けたいので関係書類を添えて申請します。

申請区分 (貸与受けたい修学資金のコース)		ア 重点コース (県外医学生卒) イ 重点コース (新潟大学医学生卒) ウ 重点コース (新潟大学医学部「地域卒B」入学生卒) エ 一般コース オ 重点コース (県外医学生卒) ・一般コース併願 カ 重点コース (新潟大学医学生卒) ・一般コース併願 ※ ア～カのいずれかを○で囲むこと。「オ」・「カ」の選択者は、重点コースに落選した場合、自動的に「一般コース」に申請したこととなるので注意してください。					
所 属	大 学 名				所 在 地		
	学部(学科)				学 年		
	入学年月日	年 月 日			卒業見込年月	年 月	
学 歴	高等学校等	年 月					
		年 月					
	高等学校等以降	年 月					
		年 月					
家 族 状 況	続柄	氏名	性別	居 住 地	職業 (勤務先)	年収(円)	
保証人	上記の者が新潟県医師養成修学資金の貸与を受けましたうえは、その連帯保証人となり、医師養成修学資金貸与事業実施規則及び同実施規程に従い、誠実に債務を履行することを保証します。						
	住 所						
	氏 名						印
	生年月日	年 月 日生			年 月 日生		
	職 業						
	本人との続柄						

新潟県とのゆかり等に関する申出書
(新潟県医師養成修学資金貸与申請用)

(医師養成修学資金貸与規程第 2 条第 2 項)

2 前項の規定にかかわらず、同項第 2 号から第 4 号に掲げる書類で新潟県出身者等と認められない者にあつては、「新潟県とのゆかり等に関する申出書」(様式第 2 号)も提出しなければならない。

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会
理事長 様

申請者氏名 印

申請者の父又は母の氏名 印

医師養成修学資金貸与規程第 2 条第 2 項の規定に基づき、下記のとおり申し出ます。

記

◎該当項目(次のア、イのうち該当する項目を○で囲み、必要書類を添付又は必要事項を記載)

ア 修学資金の貸与を受けようとする者の父又は母が新潟県出身者である。
※添付書類：新潟県出身者の父又は母の戸籍抄本を添付(「内容説明欄」の記載は不要)

イ 修学資金の貸与を受けようとする者又はその父若しくは母が新潟県で生活(ただし、出張、研修、旅行その他これに類する滞在によるものを除く。)したことがある。
※下記「内容説明欄」に新潟県で生活した事実を簡潔に記載(添付書類不要)



「内容説明欄(「イ」該当者のみ記載)」

修学資金の貸与を受けようとする者又はその父若しくは母が新潟県で生活した理由・期間等を具体的に記載願います。また、修学資金の貸与を受けようとする者本人が新潟県内の小・中学校等に在籍していた場合はその学校名及び在籍期間等を具体的に記載してください。

家計の実情等申出書
(新潟県医師養成修学資金貸与申請用)

申請書の年収については、前年の状況を記入することとなっていますが、その収入額と現在(今年)の状況が大幅に違う場合(災害、失業、その他)は、その実情等を記入してください。

なお、収入に大幅違いがない場合又は提出の意思がない場合は提出しなくても差し支えありません。

(今年の収入(税込)見込額: _____円)

上記申出の内容のとおり相違ないことを証します。

年 月 日

保護者(主たる家計維持者)の氏名

印

(申請者の氏名: _____ 申請者との続柄: _____)

第 号

年 月 日

様

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 印

修学資金貸与決定(不決定)通知

年 月 日付けで申請のあつた医師養成修学資金の貸与について、年 月から修学資金(重点コース(県外医学生枠)・重点コース(新潟大学医学生枠)・重点コース(新潟大学医学部「地域枠B」入学生枠)・一般コース)を貸与する(修学資金を貸与しない)ことに決定しましたので通知します。

この通知を受けたときは、速やかに医師養成修学資金貸与事業実施規程第 3 条の規定による誓約書を提出してください。

誓 約 書

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 様

本 人 住 所

氏 名 ㊟

連 帯 保 証 人 住 所

氏 名 ㊟

連 帯 保 証 人 住 所

氏 名 ㊟

私は、新潟県医師養成修学資金(重点コース(県外医学生枠)修学資金・重点コース(新潟大学医学生枠)修学資金・重点コース(新潟大学医学部「地域枠B」入学生枠)修学資金・一般コース修学資金)の貸与を受けるにつきましては、医師養成修学資金貸与事業実施規則及び同実施規程を守り、大学を卒業後は2年以内に医師免許を取得し、直ちに新潟大学医歯学総合病院又はそれ以外の新潟県内の医師臨床研修指定病院で臨床研修に従事するとともに、臨床研修修了後は直ちに指定する医療機関(重点コース修学生にあつては指定医療機関、一般コース修学生にあつては指定医療分野に従事するために選択した当該医療を実施している新潟県内の医療機関(診療所及び新潟市内の病院を除く。))に勤務し、臨床研修に従事したときから通算して、貸与を受けた期間に(重点コース(県外医学生枠)・重点コース(新潟大学医学生枠)修学資金にあつては1.5、一般コース修学資金にあつては1.0)を乗じて得た期間に相当する期間(当該期間が4年に満たない場合にあつては4年)以上(重点コース(新潟大学医学部「地域枠B」入学生枠)にあつては9年間)勤務することを誓います。

なお、前記実施規則及び実施規程の規定により貸与を受けた修学資金の返還事由を生じたときは、その日から1月以内に確実に修学資金及びその利息を返還します。

借 用 証 書

収入印紙



借用金額 _____ 円

新潟県医師養成修学資金として上記金額を借用しました。ついては、医師養成修学資金貸与事業実施規則及び同実施規程を守り、返還事由を生じたときは、その日から1月以内に確実に返還します。

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 様

借 受 人 住 所

氏 名



上記借受人の連帯保証人として、上記返還債務を誠実に履行させることを確約します。

年 月 日

連帯保証人 住 所

氏 名



連帯保証人 住 所

氏 名



第7号様式

新潟県医師養成修学資金返還債務免除申請書

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 様

申請者 住所

氏名 ㊦

下記のとおり新潟県医師養成修学資金の返還の債務を免除願いたいので、免除理由を証明する書類を添えて申請します。

記

1 貸与を受けた修学資金の額					
2 返還債務免除申請額					
3 差引額(1-2)					
4 修学生	氏名		住所		
5 大学名		学部		卒業年月日	年 月 日
6 免許番号及び取得年月日		第 号	年 月 日		
7 業務従事 の状況 (休職、停職 期間について も明記すること。)	期間	勤務先名称	職名	備考	
	年 月 日から				
	年 月 日まで				
	年 月 日から				
	年 月 日まで				
	年 月 日から				
年 月 日まで					
8 免除の理由					

第 号

年 月 日

様

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 印

新潟県医師養成修学資金返還債務免除決定通知

年 月 日付けで申請のあったこのことについて、医師養成修学資金貸与事業実施規則及び同実施規程に基づき、下記のとおり修学資金の返還債務を免除する(免除しない)ことに決定しましたので通知します。

記

- | | |
|-------------|---|
| 1 修学資金貸与額 | 円 |
| 2 返還免除額 | 円 |
| 3 差引返還を要する額 | 円 |

(返還債務を免除しない理由)

新潟県医師養成修学資金返還猶予申請書

年 月 日

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 様

申請者 住所

氏名 ㊟

医師養成修学資金貸与事業実施規則第 12 条の規定により修学資金の返還の債務の履行を猶予願いたいので申請します。

記

1 返還未済の修学資金の額

金 円

2 猶予を受けようとする期間

3 猶予を受けようとする理由

第 号

年 月 日

様

公益財団法人新潟医学振興会

理事長 印

新潟県医師養成修学資金返還猶予決定通知

年 月 日付けで申請のあったこのことについて、医師養成修学資金貸与事業実施規則第 12 条の規定により下記のとおり決定しましたので通知します。

記

- 1 修学資金の返還の債務の履行を猶予する。(猶予しない。)
- 2 猶予期間は、年 月から(年 月・次の理由の継続する期間)までとする。

(猶予しない理由)

